

【2018】 2018. 3. 20 現在

軸丸淳史, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 河川上流から河口域に至る DNA 濃度の変化. 第 52 回日本水環境学会年会.

遠藤圭吾, 大幸和佳奈, 古橋勇一, 仲元寺宣明, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 消化汚泥処理における高分子凝集剤の最適添加率を支配する因子. 第 52 回日本水環境学会年会.

上田卓矢, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 下水と河川水における大腸菌の phylogroup 分類の比較. 第 52 回日本水環境学会年会.

橋本怜奈, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 下水処理水の流入する都市小河川における大腸菌の動態に関する調査研究. 日本水環境学会 H29 年度九州沖縄支部研究発表会.

Byambaa M, Dolgor E, Shiomori K, Suzuki Y. 2018. A study on removal and recovery of heavy metals from industrial wastewater by precipitation and foam separation. 日本水環境学会 H29 年度九州沖縄支部研究発表会.

廣木楓, 坂本信介, 畔柳聰, 鈴木祥広. 2018. 住吉牧場における畜舎内と畜舎近傍に生息するネズミの薬剤耐性菌保有状況の比較. 日本水環境学会 H29 年度九州沖縄支部研究発表会.

西村恵美, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 自然河川の最上流域における薬剤耐性腸球菌の実態調査. 日本水環境学会 H29 年度九州沖縄支部研究発表会.

浜砂有紀, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 河川におけるコイの環境 DNA の動態に関する研究. 日本水環境学会 H29 年度九州沖縄支部研究発表会.

板清智也, 伊藤健一, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 宮崎県中部海岸における土砂の鉱物学的類似性の比較. 土木学会 平成 29 年度 西部支部研究発表会.

園昂, 伊藤健一, 板清智也, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 宮崎海岸の養浜施工が前浜の土砂分布に及ぼす影響. 土木学会 平成 29 年度 西部支部研究発表会.

金山祐太, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 宮崎県耳川流域におけるダム放流を考慮した流出解析. 土木学会 平成 29 年度 西部支部研究発表会.

白坂厚大, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2018. 流況平滑化指標を用いた宮崎県耳川水系の減水区間の生態系評価. 土木学会 平成 29 年度 西部支部研究発表会.

【2017】

西村恵美, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2017. 自然河川から単離した大腸菌の薬剤耐性プロファイルと PFGE 型の比較. 第 54 回環境工学研究フォーラム.

中田光紀, 山西博幸, 鈴木祥広. 2017. 下水処理水による海藻スサビノリの生長促進効果に関する基礎的研究. 第 54 回環境工学研究フォーラム.

Byambaa M, Dolgor E, Suzuki Y. 2017. Recovery of heavy metals from wastewater by precipitation and foam separation using lime and casein. 第 54 回環境工学研究フォーラム.

西村恵美, 西山正晃, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2017. 然河川と都市河川における大腸菌の薬剤耐性プロファイルの比較. 第 51 回日本水環境学会年会.

西山正晃, 福留健太, 太田優治, 鈴木祥広. 2017. 下水処理水が流入する小河川で再増殖する大腸菌の遺伝子解析. 第 51 回日本水環境学会年会.

宮園昂, 板清智也, 伊藤健一, 鈴木祥広. 2017. 宮崎海岸における養浜の海岸保全効果の検証. 第 51 回日本水環境学会年会.

白坂厚大, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2017. 耳川のダム通砂運用前における河川生態系の実態評価. 土木学会西部支部平成 28 年度西部支部研究発表会.

金山祐太, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2017. 宮崎県耳川流域における分布型流出モデルの適用. 土木学会西部支部平成 28 年度西部支部研究発表会.

【2016】 2016. 12 更新

西山正晃, 今福夕貴, 寺西康太郎, 鈴木祥広. 2016. 凝集と泡沫分離の複合プロセスによる河川水からの高効率 DNA 回収法の開発. 第 53 回環境工学研究フォーラム講演集, p. 7.

西村恵美, 西山正晃, 糠澤桂, 鈴木祥広. 2016. 宮崎市内を流下する八重川上・下流における薬剤耐性大腸菌の薬剤耐性プロファイルの比較. 第 53 回環境工学研究フォーラム講演集, p. 20.

寺西康太郎, 西山正晃, 鈴木祥広. 2016. レクリエーションビーチの砂浜におけるふん便指標細菌の存在実態と細菌叢解析. 第 53 回環境工学研究フォーラム講演集, p. 21.

鈴木祥広, 新名晃宜, 井口純. 2016. イオン化飛行型質量分析計 (MALDI-TOF MS) による水環境中の大腸菌群の迅速同定. 第 19 回日本水環境学会シンポジウム講演集, pp. 283-284.

西山正晃, 鈴木祥広. 2016. 水環境における腸球菌の薬剤耐性獲得・伝播ポテンシャルの評価. 第 19 回日本水環境学会シンポジウム講演集, pp. 319-324.

Nishiyama M, Suzuki Y. 2016. Conjugative transfer of antibiotic resistance from vancomycin- resistance Enterococci to Enterococcus genus in water environment. Water Environment Technology Conference 2016, WET2016 Program and Abstract, p. 26.

Hashimoto R, Furukawa T, Suzuki Y. 2016. Fate of vancomycin-resistant bacteria and corresponding resistance genes in a sewage treatment plant. Water Environment Technology Conference 2016, WET2016 Program and Abstract, p. 29.

Itakiyo T, Suzuki Y. 2016. Qualitative characterization of coastal sand distribution in Miyazaki Coast along Hyuganada by mineralogical Analysis. Water Environment Technology Conference 2016, WET2016 Program and Abstract, p. 42.

西山正晃, 鈴木祥広. 2016. 水環境における腸球菌の薬剤耐性遺伝子の伝播ポテンシャルに関する検討. 第 50 回日本水環境学会年会講演要旨集, p. 456.

木原浩助, 横山保夫, 鈴木祥広. 2016. 宮崎県耳川水系の物質輸送特性と流量推定における L-Q 式の有用性の検討. 第 50 回日本水環境学会年会講演要旨集, p. 79.

新名晃宜, 井口純, 鈴木祥広. 2016. イオン化飛行型質量分析計 (MALDI-TOF MS) による大腸菌群の迅速かつ正確な同定手法の確立. 第 50 回日本水環境学会年会講演要旨集, pp. 318

平山翔太, 鈴木祥広. 2016. マイクロプレートを用いたバイオアッセイによる海藻スサビノリ殻胞子と海産珪藻スケルトネマの金属感受性比較. 第 50 回日本水環境学会年会講演要旨集, p. 316.

中田光紀, 平山翔太, 鈴木祥広. 2016. 下水処理水による海藻スサビノリの生長促進効果に関する基礎的検討. 平成 27 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 32-33.

今福夕貴, 鈴木祥広. 2016. 凝集と泡沫分離の複合プロセスによる河川水からの DNA の高効率濃縮法の開発. 平成 27 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集,

pp. 53-54.

上田卓矢, 鈴木祥広. 2016. 泡沫分離濃縮法を用いた河川水からの活性大腸菌回収法の検討. 平成 27 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 57-58.

板清智也, 伊藤健一, 鈴木祥広. 2016. 宮崎海岸における土砂の鉱物学的類似性の比較. 平成 27 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 61-62.

平井貴大, 鈴木祥広, 井上謙吾. 2016. 微生物燃料電池を用いた前処理済みの牛糞尿における最適な希釈倍率の検討. 平成 27 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 69-70.

寺西康太郎, 鈴木祥広. 2016. レクリエーションビーチの砂浜における細菌汚染の実態と起源調査. 平成 27 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 42-43.

【2015】

Nishiyama M, Shimauchi H, Suzuki Y. 2015. Relationships between temporal variability of genetic patterns and antibiotic-resistant profiles of fecal indicator bacteria, enterococci isolated from a human feces. Water Environment Technology Conference, WET2015 Program and Abstract:55.

Niina K, Iguchi A, Suzuki Y. 2015. Classification of coliform group bacteria in municipal wastewater using matrix-assisted laser desorption ionization-time of flight mass spectrometry (MALDI-TOF MS). Water Environment Technology Conference, WET2015 Program and Abstract:55.

寺西康太郎, 鈴木祥広. 2015. 河川に形成する泡沫に濃縮されるふん便指標細菌の実態調査. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 15-16.

平山翔太, 土手裕, 関戸知雄, 鈴木祥広. 2015. 海産珪藻を用いた生物応答試験による焼却灰溶出水の生態影響評価. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 32-33.

牛島理博, 鈴木祥広. 2015. 都市河川流域における薬剤耐性サルモネラの分布と遺伝子学的関連性. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 38-39.

宇野瑞穂, 村田匡俊, 鈴木祥広. 2015. 日光照射後に生残する下水処理水中の腸球菌種. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 40-41.

新名晃宜, 鈴木祥広. 2015. イオン化飛行型質量分析計 (MALDI-TOF MS) による大腸菌の宿主判別法に関する基礎的研究. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 44-45.

荒生靖大, 伊藤健一, 鈴木祥広. 2015. 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 59-60.

木原浩助, 横山保夫, 鈴木祥広. 2015. 耳川流域の物質循環の動態に関する研究. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 61-62.

西山正晃, 鈴木祥広. 2015. 都市を經由する河川から単離した腸球菌の薬剤感受性評価. 平成 26 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会講演要旨集, pp. 42-43.

西山正晃, 鈴木祥広. 2015. 都市を流下する河川流域におけるバンコマイシン耐性腸球菌の拡散実態. 第 49 回日本水環境学会年会講演要旨集, p. 425.

木原浩助, 横山保夫, 鈴木祥広. 2015. ダムが連続する宮崎県耳川水系における物質循環と降水量との関係. 第 49 回日本水環境学会年会講演要旨集, p.300.

【2014】 2014. 12. 26 更新

荒生靖大, 伊藤健一, 大石博之, 村上俊樹, 鈴木祥広. 2014. 物理・化学的鉱物解析による水系の土砂輸送経路追跡手法の提案. 第 51 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.33-35.

牛島理博, 鈴木祥広. 2014. 市街地を流下する河川流域における薬剤耐性サルモネラの実態調査. 第 51 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.57-59.

木原浩助, 福留健太, 平山翔太, 鈴木祥広. 2014. 下水処理水の流入が都市小河川におけるふん便指標細菌に及ぼす影響. 第 17 回日本水環境学会シンポジウム講演集, pp.215-216.

西山正晃, 清水則年, 宇野瑞穂, 鈴木祥広. 2014 レクリエーションビーチの砂浜におけるふん便汚染の実態調査. 第 17 回日本水環境学会シンポジウム講演集, pp.217-218.

Ushijima M, Suzuki Y. 2014. Evaluation of antimicrobial resistance of Salmonella spp. isolated from river water, Japan. Proceeding of Korea(BUGB)-Japan(SC)-Taiwan(SC) 2014 Joint Conference on Civil Engineering, p.123.

Nishiyama M, Suzuki Y. 2014. Investigation of vancomycin-resistant enterococci (VRE) collected from urban river basin in the provincial city of Miyazaki. Proceeding of Korea(BUGB)-Japan(SC)-Taiwan(SC) 2014 Joint Conference on Civil Engineering, p.139.

Arao Y, Ichiyanagi K, Yoshitake H, Hamaguchi K, Suzuki Y (2014) Sediment characteristics of the tidal flats formed in the coastal marsh of Miyazaki, Japan. Proceeding of Korea(BUGB)-Japan(SC)-Taiwan(SC) 2014 Joint Conference on Civil Engineering, p.143.

Nishiyama M, Suzuki Y. 2014. Investigation of vancomycin-resistant enterococci (VRE) collected from urban river basin in the provincial city of Miyazaki. Water Environment Technology Conference, WET2014 Program and Abstract, p. 20.

Hirayama S, Suzuki Y. 2014. Development of a rapid and simple bioassay with the marine diatom Skeletonema and application to municipal treated wastewater. Water Environment Technology Conference, WET2014 Program and Abstract, p. 21.

Niina K, Nishiyama M, Kobayashi I, Suzuki Y. 2014. Differentiation of the host of Escherichia coli isolated from humans, cattle and swine feces by Rep-PCR genomic fingerprinting method. Water Environment Technology Conference, WET2014 Program and Abstract, p.25.

Kihara K., Suzuki, Y. 2014. Effect of dam reservoirs on the material cycle in Mimi River water system. Water Environment Technology Conference, WET2014 Program and Abstract, p.35.

Uno M, Murata M., Suzuki, Y. 2014. Disinfection of fecal indicator bacteria in secondary effluent using sunlight irradiation. Water Environment Technology Conference, WET2014 Program and Abstract, p.36.

Arao Y, Ichiyanagi K, Yoshitake H, Hamaguchi K, Suzuki Y. 2014. Sediment characteristics of the tidal flats formed in the coastal marsh of Miyazaki, Japan. Water Environment Technology Conference, WET2014 Program and Abstract, p. 61.

- 清水則年, 鈴木祥広. 2014. レクリエーションビーチの砂浜における細菌汚染の実態調査. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.2-3.
- 西山正晃, 鈴木祥広. 2014. 都市を経由する河川流域を対象とした薬剤耐性腸球菌の分布調査. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.4-5.
- 留健太, 鈴木祥広. 2014. 下水処理放流水が都市小河川に及ぼす影響. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.6-7.
- 木原浩助, 鈴木祥広. 2014. 耳川水系の物質循環に及ぼすダム貯水池の影響. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.12-13.
- 荒生靖大, 伊藤健一, 鈴木祥広. 2014. 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.14-15.
- 宇野瑞穂, 鈴木祥広. 2014. 日光照射による下水処理中のふん便指標細菌の消毒効果. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.29-30.
- 平山翔太, 鈴木祥広. 2014. 海産珪藻を利用した迅速・低労力型の生物応答試験法の開発. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.32-33.
- 新名晃宜, 鈴木祥広. 2014. Rep-PCR フィンガープリンティング法による大腸菌の宿主判別法に関する研究. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.43-44.
- 牛島理博, 鈴木祥広. 2014. 河川水と食品から単離したサルモネラ属の薬剤感受性評価. 平成 25 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.68-69.

【2013】 2013. 12. 18 更新

- 西山正晃, 村田匡俊, 宇野瑞穂, 鈴木祥広. 2013. 日光照射による下水二次処理水の消毒効果ならびに細菌の生残性と薬剤耐性との関係. 第 50 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.182-184.
- 荒生靖大, 伊藤健一, 大石博之, 村上俊樹, 鈴木祥広. 2013. 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究. 第 50 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.260-162.
- 西山正晃, 高見徹, 鈴木祥広. 2013. 宮崎県五ヶ瀬川水系を対象とした河床付着藻類による一次生産速度定量の試み. 第 3 回九州河川学シンポジウム概要集.
- 荒生靖大, 伊藤健一, 村上俊樹, 鈴木祥広. 2013. 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究. 第 3 回九州河川学シンポジウム概要集.
- 牛島理博, 鈴木祥広. 2013. 河川水中における薬剤耐性サルモネラの実態調査. 第 3 回九州河川学シンポジウム概要集.
- 木原浩助, 鈴木祥広. 2013. 宮崎県耳川水系の物質循環に及ぼすダム貯水池の影響. 第 3 回九州河川学シンポジウム概要集.
- 古川隼士, 鈴木祥広. 2013. 沿岸レクリエーション用水域におけるふん便性細菌の汚染実態と汚染追跡手法の開発に関する研究. 環境技術学会年次大会予稿集, pp.14-15.
- Ushijima M, Suzuki Y. 2013. Evaluation of antimicrobial resistance of *Salmonella* spp. isolated from Yae River, Kyushu Island, Japan. Water and Environment Technology Conference 2013, p.53.
- Nishiyama M, Suzuki Y. 2013. Monitoring of antibiotic resistant *Enterococci* isolated from sewage and river water. Water and Environment Technology Conference 2013,

p.55.

Shimauchi H, Furukawa T, Suzuki Y. 2013. Time course change of the gene patterns of indicator bacteria for fecal pollution in river water. Water and Environment Technology Conference 2013, p.57.

Arao Y, Ito K, Suzuki Y. 2013. History investigation of the sediment in Hitotuse Dam Reservoir by mineral analysis. Water and Environment Technology Conference 2013, p.59.

西山正晃, 井口純, 鈴木祥広. 2013. 下水と河川水に存在する腸球菌の薬剤耐性パターンの比較. 第 47 回日本水環境学会年会講演要旨集, pp.47-48.

荒生靖大, 伊藤健一, 村上俊樹, 鈴木祥広. 2013. 鉱物解析による一ツ瀬ダム堆砂の履歴調査. 平成 24 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.21-22.

西山正晃, 鈴木祥広. 2013. 下水と都市河川水におけるふん便指標細菌のモニタリング調査. 平成 24 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.47-48.

濱崎祥大, 横山保夫, 齋藤剛, 山上裕也, 鈴木祥広. 2013. 耳川流域における出水時の物質輸送に及ぼすダムの影響. 平成 24 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, pp.59-60.

【2012】

伊藤寿宏, 鈴木祥広, 渡邊一哉, 井上謙吾. 2012. 微生物燃料電池を用いた牛糞尿からの発電と微生物群集構造解析. 第 49 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.40-42.

西山正晃, 井口純, 鈴木祥広. 2012. 下水中に存在する腸球菌のバンコマイシンに対する感受性評価. 第 49 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.136-138.

島内英貴, 鈴木祥広, 古川隼士. 2012. 水環境における指標細菌の遺伝子パターンの変遷に関する研究. 第 49 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.60-162.

Nishiyama M, Suzuki Y. 2012. Evaluation of vancomycin susceptibility of Enterococci isolated from sewage. SETAC Asia Pacific 2012, 1A-2-4, p.77.

Furukawa T, Yoshida T, Suzuki Y. 2012. Identification of sources of fecal pollution in recreational waters of SPA Beach, Japan, using PFGE. SETAC Asia Pacific 2012, 2P-1-9, p.234.

Shimauchi H, Suzuki Y, Furukawa T. 2012. Time course change of the gene patterns of indicator bacteria for fecal pollution in river water. SETAC Asia Pacific 2012, 2P-2-1, p.236.

鈴木祥広, 梶井翔太. 2012. 河川流域における薬剤耐性緑膿菌の分布調査. 第 46 回日本水環境学会年会講演集, p.34.

伊藤寿宏, 鈴木祥広, 渡邊一哉, 井上謙吾. 2012. 牛糞尿を燃料とした微生物燃料電池の開発. 第 46 回日本水環境学会年会講演集, p.274.

濱崎祥大, 鈴木祥広, 齋藤剛, 横山保夫. 2012. ダム底泥から溶出する鉄が海藻クロメの生長・増殖に及ぼす影響. 第 46 回日本水環境学会年会講演集, p.449.

島内英貴, 鈴木祥広. 2012. 水環境における指標細菌の遺伝子パターンの変遷に関する研究. 平成 23 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集, p.11-12.

【2011】

濱崎祥大, 荒武久道, 山田和也, 齋藤剛, 鈴木祥広. 2011. ダム底泥から溶出する鉄が海藻の生長・増殖に及ぼす影響. 第 48 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.43-45.

古川隼士, 高見徹, 吉田照豊, 鈴木祥広. 2011. PFGE 法を用いた大分県スパビーチにおけるふん便細菌の汚染源となる河川の特定. 第 48 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.49-51.

西山正晃, 高見徹, 鈴木祥広, 鬼束幸樹. 2011. 溶存酸素濃度の連続観測を用いた宮崎県五ヶ瀬川中流域における一次生産速度定量の試み. 第 48 回環境工学研究フォーラム講演集, pp.52-54.

瀧田敏之, 鈴木祥広. 2011. 鉄凝集と泡沫分離を組み合わせたクリプトスポリジウムの濃縮法の開発. 第 48 回環境工学研究フォーラム講演集, p.211-213.

鈴木祥広. 2011. 五ヶ瀬川と北川の一次生産を支配する質的制限因子の比較検討. 第 14 回河川生態学術研究発表会要旨集, p.24.

Furukawa T, Kai R, Suzuki Y. 2011. Monitoring of fecal bacteria during summer season in Aoshima Beach, Japan. The 4th IWA-ASPIRE Conference & Exhibition, pp.507-508.

Murakami T, Suzuki Y, Ohishi H, Nakao T. 2011. Source tracing method for difficult-to-settle fine particles as the causative factor of long-term turbidity in dam reservoirs through physical-chemical analysis. The 4th IWA-ASPIRE Conference & Exhibition, pp.522-523.

濱崎祥大, 鈴木祥広, 荒武久道, 齋藤剛. 2011. 海藻の成長・増殖に及ぼすダム底泥有用成分の効果に関する基礎的検討. 第 45 回日本水環境学会年会講演集, p.134.

小林拓未, 鈴木祥広, 河野智哉, 酒井正博, 伊丹利明. 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせたウイルスの高効率濃縮法に関する基礎的検討. 第 45 回日本水環境学会年会講演集, p.432.

平松暁紀, 杉本安寛, 末吉益雄, 友松重樹, 鈴木祥広. 畜産廃棄物に含まれる病原性原虫クリプトスポリジウムの検出・定量に関する研究. 平成 22 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集, pp.11-12.

古川隼士, 高見徹, 吉田照豊, 鈴木祥広. PFGE 法を用いたふん便性細菌の汚染源追跡: 大分県スパビーチにおけるケーススタディ. 平成 22 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演概要集, p.15.

鈴木祥広. 水環境保全と高効率生産を目指したゼロエミッション型養殖システムの開発. 生態工学ミニシンポジウム 閉鎖循環式養殖システムにおける最近の動向と課題 講演要旨集, p.7.

【2010】

小林拓未, 鈴木祥広, 河野智哉, 酒井正博, 伊丹利明. 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせたウイルスの高効率濃縮法の開発. 第 47 回環境工学研究フォーラム講演集, pp. 157-159.

古川隼士, 川畑勇人, 鈴木祥広. 沿岸レクリエーション用水域におけるふん便性細菌の実態調査. 第 47 回環境工学研究フォーラム講演集, pp. 172-174.

梶井翔太, 古川隼士, 吉田照豊, 鈴木祥広. 水環境における薬剤耐性緑膿菌の実態調査. 土木学会第 65 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) VII 部門, p. 365-366.

Suzuki Y, Takeshima T, Mekata M, Kono T, Sakai M, Itami T. Development of a closed

recirculating system with foam separation, nitrification and denitrification units for zero emission: Culture of kuruma shrimp *Marupenaeus japonicus*. Preceedings of Korea(BUGB)-Japan(SC) 2010 Joint Seminar on Civil Engineering:August 26-27, 2010 Pukyong National University, Busan, Korea.

Furukawa T, Yoshida T, Suzuki Y. Microbial source tracking of fecal pollution using PFGE in coastal beach. Preceedings of Korea(BUGB)-Japan(SC) 2010 Joint Seminar on Civil Engineering:August 26-27, 2010 Pukyong National University, Busan, Korea.

古川隼士, 吉田照豊, 鈴木祥広. PFGE 法を用いた沿岸域レクリエーション用水域のふん便汚染源追跡. 土木学会第 65 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) VII 部門, p. 363-364.

Furukawa T, Yoshida T, Suzuki Y. Source tracking of fecal pollution in coastal recreation area using PFGE. Water and Environment Technology Conference International Forum for Scientists and Engineers, p. 46.

黒沢津翔, 金丸佑加, 鈴木祥広, 高見徹, 鬼束幸樹. マイクロプレートをを用いたバイオアッセイによる宮崎県五ヶ瀬川水系における藻類の増殖制限因子の検索. 第 44 回日本水環境学会年会講演集, p. 21.

小林拓未, 鈴木祥広. 鉄コロイド吸着と泡沫分離を組み合わせたウイルスの高効率濃縮法の開発. 平成 21 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集, p. 20.

古川隼士, 川畑勇人, 鈴木祥広. 沿岸レクリエーションにおける細菌学的調査. 平成 21 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集, p. 12.

古川隼士, 吉田照豊, 鈴木祥広. PFGE 法による沿岸域から単離した腸球菌の遺伝子型解析. 第 44 回日本水環境学会年会講演集, p. 22.

【2009】

鈴木孝彦, 河野智哉, 米加田徹, 酒井正博, 伊丹利明, 鈴木祥広. 海洋性ウイルスの泡沫への濃色機能を利用した高感度検出法の開発. 土木学会第 64 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) VII 部門, p. 67-68.

鈴木孝彦, 河野智哉, 米加田徹, 酒井正博, 伊丹利明, 鈴木祥広. 2009. 分散気泡を利用したエビ病原性ウイルス(WSDV)の分離・除去. 平成 20 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集, p.14-15.

石川貴之, 吉田照豊, 鈴木祥広. 2009. ふん便性細菌に対数フミン物質の抗菌作用. 平成 20 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集 p.16-17.

田中昭彦, 古川隼士, 鈴木祥広. 2009. 都市河川水と海水の混合実験における細菌の挙動. 平成 20 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集 p.43-44.

成松将吾, 鈴木祥広, 岩切章, 三浦美穂, 山本正悟, 米加田徹, 伊丹利明, 片山浩之. 2009. 活性汚泥中におけるノロウイルスの消長. 第 43 回日本水環境学会年会講演集 p.145.

平松暁紀, 末吉益雄, 鈴木祥広. 2009. nested-PCR 法による畜産廃棄物からの *Cryptosporidium* の検出. 平成 20 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集 p.12-13.

川畑勇人, 古川隼士, 吉田照豊, 鈴木祥広. 2009. 沿岸レクリエーションエリアにおけるふん便性細菌の実態調査. 平成 20 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集 p.9-10.

古川隼士, 吉田照豊, 鈴木祥広. 2009. 河口・沿岸水からの腸球菌の単離・同定に関する基礎的検討. 土木学会第 64 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) VII 部門 p.63-64.

Suzuki Y, Takeshima T, Mekata M, Kono T, Sakai M, Itami T, Maruyama T. 2009. Performance of a closed recirculating system with foam separation, nitrification and denitrification units for intensive culture of kuruma shrimp *Penaeus japonicus*. Integrated Technologies for Advanced Shrimp Production Aquaculture Interchange Program 2009 Wprkshopp. October 13-15, 2009 Honolulu, Hawaii.

Koshio S, Ishikawa M, Yokoyama S, Itami T, Suzuki Y, Mekata M, Kouno T, Sakai M. 2009. Challenge to innovative aquaculture thechnology for sound production of Kuruma Integrated Technologies for Advanced Shrimp Production Aquaculture Interchange Program 2009 Wprkshopp. October 13-15, 2009 Honolulu, Hawaii.

Itami T, Mekata M, Kono T, Suzuki Y, Sakai M. 2009. Development and evaluation of real-time loop-mediated isothermal amplification for penaeid viruses. Integrated Technologies for Advanced Shrimp Production Aquaculture Interchange Program 2009 Wprkshopp. October 13-15, 2009 Honolulu, Hawaii.

Harribowo R, Suzuki Y. 2009. Investigation of water quality in several rivers in Miyazaki, Japan. 平成 20 年度日本水環境学会九州支部発表会講演要旨集 p.41-42.

【2008】

鷺巢勇士, 鈴木孝彦, 鈴木祥広, 米加田徹, 河野智哉, 伊丹利明, 酒井正博. 2008. 閉鎖循環式養殖システムに導入した泡沫分離プロセスの機能評価. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.913-914.

鷺巢勇士, 鈴木孝彦, 米加田徹, 河野智哉, 酒井正博, 伊丹利明, 鈴木祥広. 2008. 閉鎖循環式養殖システムにおけるクルマエビの産卵行動試験. 第 45 回環境工学研究フォーラム講演集 p.133-135.

高橋寛敬, 鈴木祥広, 吉田照豊. 2008. パルスフィールドゲル電気泳動法によるコミュニティープラント排水中の腸球菌の分子生物学的解析. 土木学会第 63 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) VII 部門 p.307-308.

高橋寛敬, 鈴木祥広, 吉田照豊. 2008. パルスフィールドゲル電気泳動法によるふん便性細菌の汚染源の追跡に関する基礎的検討. 第 45 回環境工学研究フォーラム講演集 p.157-159.

鈴木孝彦, 鷺巢勇士, 鈴木祥広, 米加田徹, 河野智哉, 伊丹利明, 酒井正博. 2008. 閉鎖循環式養殖システムによるクルマエビ交尾試験. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.915-916.

成松将吾, 鈴木祥広, 米加田徹, 伊丹利明, 片山浩之. 2008. LAMP 法による下水中のノロウイルス検出. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1017-1018.

成松将吾, 鈴木祥広, 米加田徹, 伊丹利明, 岩切章, 山本正悟, 片山浩之. 2008. LAMP 法による下水中のノロウイルス検出. 第 42 回日本水環境学会年会講演集 p.414.

成松将吾, 米加田徹, 伊丹利明, 岩切章, 山本正悟, 片山浩之, 鈴木祥広. 2008. リアルタイム LAMP 法とリアルタイム PCR 法によるノロウイルスの検出. 第 45 回環境工学研究フォーラム講演集 p.154-156.

川畑勇人, 鈴木祥広, 高橋寛敬, 吉田照豊. 2008. 沿岸海水の腸球菌計数に適した培地の検討. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1003-1004.

岩切章, 三浦美穂, 山本正悟, 川畑紀彦, 成松将吾, 鈴木祥広. 2008. 集団嘔吐下痢症事例と下水流入水から検出された胃腸炎ウイルス. 第 56 回日本ウイルス学会学術集会講演集 p.194.

古川隼士, 鈴木祥広, 菅本和寛. 2008. 粉末活性炭注入・凝集沈殿法によるエストロゲン除去の検討. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.985-986.

古川隼士, 鈴木祥広, 菅本和寛. 2008. 粉末活性炭注入・凝集沈殿法による下水二次処理水からのエストロゲンの除去. 第 42 回日本水環境学会年会講演集 p.404.

古川隼士, 川畑勇人, 高橋寛敬, 吉田照豊, 鈴木祥広. 2008. 海浜の波打ち際において形成される安定泡沫に濃縮されるふん便性細菌の調査. 第 45 回環境工学研究フォーラム講演集 p.145-147.

古川隼士, 久保田淳, 菅本和寛, 浅野陽樹, 鈴木祥広. 2008. バイオガスプラントにおけるエストロゲンの実態調査と削減技術の検討. 土木学会第 63 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.73-74.

久保田淳, 古川隼士, 浅野陽樹, 高橋ひろみ, 鈴木祥広. 2008. 酵素免疫測定法による畜産排水中の 17β エストラジオール抱合体の測定. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1005-1006.

【2007】

高橋寛敬, 鈴木祥広, 古川三紀子, 吉田照豊. 2007. 水系のふん便性指標細菌である腸球菌の検出と菌種同定に関する基礎的検討. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.961-962.

高橋寛敬, 花ヶ崎宣昌, 鈴木祥広, 古川三紀子, 吉田照豊. 2007. 河川流域における腸球菌の実態調査と菌種同定に関する基礎的検討. 土木学会第 62 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) VII 部門 p.273-274.

鈴木祥広, 竹嶋剛, 米加田徹, 伊丹利明, 酒井正博. 2007. ウイルスフリークルマエビの生産を目的とした完全閉鎖循環式飼育システムの構築(I). 平成 19 年度日本水産学会秋季大会要旨集 p.37.

吉野内謙, 鈴木祥広, 溝上建, 猪原大輔, 森雅佳, 井芹寧. 2007. 長期濁水河川水の凝集沈殿処理特性. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.949-950.

古川隼士, 鈴木祥広, 浅野陽樹. 2007. 畜産廃棄物利用施設のバイオガスプラントにおけるエストロゲンの実態調査. 土木学会第 62 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.319-320.

古川隼士, 鈴木祥広. 2007. 河川水中の溶存有機鉄錯体と懸濁物質が海水混合域においてエストロゲンの挙動に及ぼす影響. 第 44 回環境工学研究フォーラム講演集 p.209-211.

古川隼士, 鈴木祥広. 2007. 都市河川水と海水の混合実験におけるエストロゲンの挙動. 第 41 回日本水環境学会年会講演集 p.496.

古川隼士, 鈴木祥広. 2007. 河口域における河川水中の懸濁物のエストロゲンの挙動に与える影響. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.957-958.

【2006】

鈴木祥広, 原村優子. 2006. 河川・河口域の環境調査における溶存酸素測定の留意点. 第 40 回水環境学会年会講演集 p.181.

花ヶ崎宣昌, 鈴木祥広, 吉田照豊. 2006. 青島漁港の細菌学的調査. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1031-1032.

竹嶋剛, 鈴木祥広, 伊丹利明, 丸山俊朗. 2006. クルマエビの飼育を目的とした閉鎖循環式システムの開発に関する研究. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1071-1072.

山下裕大, 花ヶ崎宣昌, 鈴木祥広, 吉田照豊. 2006. 水環境の細菌汚染指標である大腸菌と腸球菌の塩分耐性の比較. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1073-1074.

古川隼士, 鈴木祥広. 2006. 海水混合域における河川水中のエストロゲンの挙動. 土木学会第 61 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.67-68.

古川隼士, 中村孝洋, 鈴木祥広. 2006. 海水混合による都市河川水中のフルボ酸鉄の凝集とエストロゲンの動態との関係. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1043-1044.

内田千暁, 鈴木祥広. 2006. 湖沼・河川における泡沫スカムの形成原因物質の検討. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1045-1046.

中村孝洋, 鈴木祥広. 2006. 都市河川河口域における 17β -エストラジオールの実態調査. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1047-1048.

上利真広, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 2006. 泡沫分離方式を導入した油濁排水処理システムの処理能に関する研究. 土木学会西部支部研究発表会講演概要集 p.1121-1122.

【2005】

花ヶ崎宣昌, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 吉田照豊. 2005. カゼインを用いた泡沫分離法による漁港海水からの細菌除去. 土木学会第 60 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.107-108.

中村孝洋, 鈴木祥広, 土手裕, 増田純雄, 小山久男. 2005. 畜産排水におけるエストロゲンの実態調査. 土木学会第 60 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.163-164.

【～2004】

鎌田正司, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2004. 回分式および連続式の泡沫分離処理における注薬率の比較. 土木学会西武支部研究発表会概要集 第 7 部門 p.B412-B413.

鈴木祥広, 平良浩保, 丸山俊朗, 下津義博. 2004. 浄化槽におけるエストロゲンおよびその他の汚濁物質に関する実態調査. 第 38 回日本水環境学会年会講演集 p.362.

鈴木祥広, 原村優子, 丸山俊朗. 2004. 沿岸環境調査における底質 COD 測定法の検討. 第 7 回水環境学会シンポジウム講演集 p.45.

鈴木祥広, 丸山俊朗, 守谷亮介. 2004. 凝集・泡沫分離法によるエマルジョン油滴の除去. 平成 15 年度日本水環境学会九州支部研究発表会講演要旨集 p.29-30.

花ヶ崎宣昌, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 吉田照豊. 2004. タンパク質を用いた泡沫分離法による病原性細菌の除去. 土木学会第 59 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.33-34.

竹嶋剛, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 伊丹利明. 2004. 閉鎖循環式養殖システムにおけるクルマエビの飼育. 第 41 回環境工学研究フォーラム講演集 p.146-148.

平良浩保, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 2004. 担体投入型生物処理システムによる都市下水の窒素除去. 土木学会西武支部研究発表会概要集 第 7 部門 p.B408-B409.

中村孝洋, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 2004. 浮標性水生植物ホテイアオイを吸着材に用いた界面浮上油の処理に関する基礎的検討. 土木学会第 59 回年次学術講演会講演概要集(CD-ROM) 第 VII 部門 p.79-80.

上利真広, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 2004. 泡沫分離プロセスを導入した連続式処理システムによる鉄道車両所廃水からの油分・濁質の除去. 第 41 回環境工学研究フォーラム講演集

p.119-121.

鈴木祥広, 谷口博紀, 丸山俊朗. 2003. ウナギの高効率生産と環境への負荷削減の両立を目指した閉鎖循環式飼育システムの開発. 2003 年度日本水産学会大会講演要旨集 p.156.

鈴木祥広, 丸山俊朗, 高橋伸幸, 下津義博. 2003. 浄化槽放流水に含まれるエストロゲンの実態調査およびその除去法. 第 17 回全国浄化槽技術研究集会要旨集 p.100-104.

鈴木祥広, 丸山俊朗. 2003. 凝集・泡沫分離法による都市下水からのエストロゲン除去 p.粉末活性炭注入の効果. 土木学会第 58 回年次学術講演会講演概要集 VIIp.209-210.

鈴木祥広, 丸山俊朗. 2003. 泡沫分離法によるエストロゲンの除去に関する基礎的検討. 第 37 回日本水環境学会年会講演集 p.79.

谷口博紀, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 亀谷卓司. 2003. 閉鎖循環式養殖システムにおける高級海産魚イシガキダイの飼育試験. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.B450-B451.

谷口博紀, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 亀谷卓司. 2003. 閉鎖循環式システムにおける高級海産魚イシガキダイの飼育試験. 第 37 回日本水環境学会年会講演集 p.72.

菊池隆彦, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2003. 各試験法による沿岸海水の COD 測定値の比較検討. 第 37 回日本水環境学会年会講演集 p.141.

磯崎尚, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2003. 凝集・泡沫分離法による濁質・油分・界面活性剤の同時除去と処理特性. 土木学会西武支部研究発表会概要集 第 7 部門 p.B454-B455.

平良浩保, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 高橋伸幸, 満山宗人, 下津義博. 2003. 浄化槽におけるエストロゲンの実態調査. 土木学会第 58 回年次学術講演会講演概要集 VIIp.169-170.

常盤康二, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2003. 中空円筒状ろ材を用いた上向流式ろ過における濾過速度の研究. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.B452-B453.

城戸優一郎, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2003. 泡沫分離処理により発生する汚泥量とその脱水性に関する研究. 第 37 回日本水環境学会年会講演集 p.43.

原村優子, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 2003. 沿岸環境調査における底質 COD 測定法の検討. 土木学会第 58 回年次学術講演会講演概要集 VIIp.63-64.

亀谷卓司, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2003. 海藻バイオフィルターの栄養塩吸収能を支配する要因. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.B448-B449.

亀谷卓司, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2003. 重金属吸着剤としての海藻の利用. 第 37 回日本水環境学会年会講演集 p.212.

鈴木祥広, 釈迦郡龍二, 丸山俊朗. 2002. 泡沫分離システムの気液接触槽の設計指針に関する基礎的検討. 第 36 回日本水環境学会年会講演集 p.278.

鈴木祥広, 大石貴行, 丸山俊朗. 2002. 泡沫分離水に含まれる界面活性剤の吸着除去に関する基礎的研究. 土木学会第 57 回年次学術講演会講演概要集 VIIp.355-356.

釈迦郡龍二, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2002. 泡沫分離システムにおける気液接触槽の設計条件に関する基礎的検討. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.B426-B427.

谷口博紀, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 亀谷卓司. 2002. 閉鎖循環式養殖システムの開発 p.実養殖場に則した養殖法によるウナギの高密度飼育. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.B404-B405.

菊池隆彦, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2002. 沿岸環境調査における COD 測定法の検討. 土木学会

西武支部研究発表会概要集 p.B484-B485.

亀谷卓司, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 2002. アオサを利用した海藻バイオフィルターによる魚類飼育水からの栄養塩回収. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.B398-B399.

鈴木祥広, 佐藤創, 丸山俊朗, 沼田寛之. 2001. 泡沫分離プロセスを組み込んだウナギの閉鎖循環式養殖システムの開発. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.384-345.

鈴木祥広, 丸山俊朗. 2001. タンパク質を利用した凝集・泡沫分離法の塩作用による処理性の向上. 第 35 回日本水環境学会年会講演集 p.219.

鈴木祥広, 丸山俊朗. 2001. カゼインと数種類の界面活性剤を用いた場合の凝集・泡沫分離法の処理性比較. 土木学会第 56 回年次学講演会講演概要集 第 7 部門 p.434-435.

福永浩二, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2001. 凝集助剤としての海水の効果に関する基礎的研究. 第 35 回日本水環境学会年会講演集 p.87.

磯崎尚, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2001. 凝集・泡沫分離法による濁質・油分・界面活性剤の同時除去. 土木学会第 56 回年次学講演会講演概要集 第 7 部門 p.436-437.

常盤康二, 天津夏雄, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2001. 凝集ろ過法における中空円筒状ろ材のろ過能に関する研究. 土木学会第 56 回年次学講演会講演概要集 第 7 部門 p.438-439.

天津夏雄, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2001. 中空円筒状ろ材のろ過能に関する基礎的研究. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.458-459.

天津夏雄, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2001. 中空円筒状ろ材のろ過能に関する基礎的研究. 第 35 回日本水環境学会年会講演集 p.95.

仲元寺宣明, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2001. 泡沫分離法によるアオコの除去. 土木学会西武支部研究発表会概要集 p.382-383.

亀谷卓司, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 高見徹. 2001. 海藻バイオフィルターによる魚類飼育水からの栄養塩回収. 土木学会第 56 回年次学講演会講演概要集 第 7 部門 p.326-327.

鈴木祥広, 丸山俊朗, 佐藤創, 沼田寛之. 2000. 泡沫分離・硝化脱窒システムによるウナギのゼロエミッション型養殖. 平成 12 年度日本水産学会春季大会 p.108.

鈴木祥広, 丸山俊朗, 中野真由美. 2000. アルミニウム塩凝集剤と乳製カゼインを併用した凝集泡沫分離法による懸濁物除去に関する研究. 土木学会第 55 回年次学術講演会 7p.12-13.

鈴木祥広, 丸山俊朗. 2000. 凝集・泡沫分離法に利用できるタンパク質の懸濁粒子への吸着特性. 第 34 回日本水環境学会年会講演会 p.60.

手金浩嗣, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2000. 連続式泡沫分離処理システムにおける下水処理. 第 34 回日本水環境学会年会講演会 p.544.

天津夏雄, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2000. 中空円筒状ろ材のろ過能に関する研究. 土木学会第 55 回年次学術講演会講演概要集 7p.90-91.

佐藤創, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 沼田寛之. 2000. 泡沫分離・硝化脱窒システムによるウナギの閉鎖循環式高密度飼育. 第 34 回日本水環境学会年会講演会 p.545.

仲元寺宣明, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2000. 凝集・泡沫分離法における原水懸濁物濃度と薬剤注入率の関係. 土木学会第 55 回年次学術講演会 7p.10-11.

仲元寺宣明, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 2000. 泡沫分離法による淡水赤潮プランクトン *Peridinium bipes* の直接回収. 第 34 回日本水環境学会年会講演会 p.126.

- 高見徹, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 三浦昭雄. 1999. 海藻 (スサビノリ殻胞子) を用いた生物検定法の検定 p.暴露時間と培養方法. 第 33 回日本水環境学会年会講演会 p.527.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1999. 魚類の体表面粘質物を利用した泡沫分離法による懸濁物除去に関する基礎的研究. 第 33 回日本水環境学会年会講演会 p.336.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1999. 鉄塩凝集剤と乳製カゼインを併用した凝集-泡沫分離法に関する基礎的研究 p.捕集剤と起泡剤としてのカゼインの性質. 第 50 回全国水道研究発表会 p.94-95.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1999. 循環型養殖の展望 ウナギ. 水産学会シンポジウム.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1999. 鉄塩凝集剤と乳製カゼインを併用した凝集-泡沫分離法に関する基礎的研究, カゼインのフロックへの吸着特性. 土木学会第 54 回年次学術講演会 p.370-371.
- 手金浩嗣, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1999. 泡沫分離法による鉄塩凝集剤を用いた下水の処理能に関する研究. 土木学会第 54 回年次学術講演会 p.366-367.
- 仲元寺宣明, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 井芹寧. 1999. 鉄塩とカゼインを併用した空気分散型凝集泡沫分離法による難凝集性淡水赤潮プランクトン *Preridnium bipes* の除去に関する研究. 第 50 回全国水道研究発表会 p.92-93.
- 仲元寺宣明, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1999. カオリンと淡水赤潮プランクトン *Peridnium bipes* の泡沫分離法による除去に関する研究. 土木学会第 54 回年次学術講演会 p.354-355.
- 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1999. 養魚場からの栄養塩負荷と閉鎖循環式養殖のへの展望. 海洋開発論文集 15(4)p.1-14.
- 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1999. 養魚場からの栄養塩負荷と閉鎖循環式養殖のへの展望. 海洋開発論文集 5p.1-14.
- 高見徹, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 三浦昭雄, 海賀信好. 1998. p.ノリの生育に対するオゾン殺菌都市下水処理水の影響評価. 第 7 回日本オゾン協会年次研究講演会 p.13-15.
- 高見徹, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 三浦昭雄. 1998. 紅藻スサビノリ殻胞子, 褐藻ワカメ遊走子, および緑藻アオノリ遊走子のモノクロラミンに対する感受性の比較. 土木学会第 53 回年次学術講演会 第 7 部門 p.16-17.
- 鈴木祥広, 佐藤大輔, 丸山俊朗, 神田猛, 道下保, 佐藤鉄三郎. 1998. 泡沫分離・硝化システムによるヒラメ完全循環型養殖 (I). 第 32 回日本水環境学会年会講演集 p.319.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗, 竹本進. 1998. 泡沫分離-硝化システムによるウナギの完全閉鎖型養殖. 平成 10 年度日本水産学会秋季大会要旨集 p.104.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗, 竹本進. 1998. 泡沫分離-硝化システムによるウナギの完全循環型養殖. 土木学会第 53 回年次学術講演会 第 7 部門 p.172-173.
- 河添智, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1998. PAC とカゼインを併用した空気分散型凝集・泡沫分離法による粘土粒子の除去. 第 32 回日本水環境学会年会講演集 p.262.
- 守谷亮介, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1998. PAC, カゼイン, および LAS を用いた空気分散型凝集-泡沫分離法による油水分離. 土木学会第 53 回年次学術講演会 第 7 部門 p.260-261.
- 丸山俊朗, 佐藤大輔, 鈴木祥広, 神田猛, 道下保, 佐藤鉄三郎. 1998. 泡沫分離・硝化システムによるヒラメ完全循環型養殖 (I I). 第 32 回日本水環境学会年会講演集 p.320.

- 高見徹, 牧草健三郎, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1997. ノリの生育に対する毒性を指標とした塩素殺菌代替法の検討. 土木学会第 52 回年次学術講演会 第 7 部門 p.530-531.
- 高見徹, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 三浦昭雄. 1997. スサビノリ殻胞子を用いた毒性試験法. エコトキシコロジー研究会・バイオアッセイ研究会合同研究発表会 p.13-14.
- 高見徹, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1997. ノリ殻胞子とワカメ遊走子に対する銅の影響濃度の比較. 第 31 回日本水環境学会年会 p.215.
- 鈴木祥広, 佐藤大輔, 丸山俊朗, 神田猛, 道下保, 佐藤鉄三郎. 1997. 泡沫分離・硝化システムによるヒラメ完全循環型養殖 (I). 平成 9 年度日本水産学会講演要旨集 p.83.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗, 高見徹. 1997. 懸濁および堆積カオリン粒子がワカメ遊走子の基質への着生と発芽に及ぼす影響. 土木学会第 52 回年次学術講演会 第 7 部門 p.526-527.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗, 三浦昭雄. 1997. 懸濁物質がノリ (海苔) の殻胞子の着生に及ぼす影響. 日本水環境学会年会第 31 回講演集 p.364.
- 鈴木祥広. 1997. 海藻を指標生物とした排水の環境影響評価. 用水・廃水の高度処理技術に関する研究小委員会第 3 回ワークショップ.
- 深田光, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1997. コンクリート再生砂による海水の水質改変特性に関する研究. 土木学会第 52 回年次学術講演会 第 7 部門 p.218-219.
- 河添智, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1997. 泡沫分離法による淡水植物プランクトンの除去に関する研究. 土木学会第 52 回年次学術講演会 VIIp.520-521.
- 森下玲子, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1997. モノクロミンの *Selenastrum capricornutum* の増殖阻害濃度に及ぼす栄養塩濃度の影響. 土木学会第 52 回年次学術講演会 第 7 部門 p., 522-523.
- 守谷亮介, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1997. 空気分散型凝集-泡沫分離法による油水分離に関する研究. 土木学会第 52 回年次学術講演会 VIIp.416-417.
- 佐藤大輔, 鈴木祥広, 丸山俊朗, 神田猛, 道下保, 佐藤鉄三郎. 1997. 泡沫分離・硝化システムによるヒラメ完全循環型養殖 (I I). 日本水産学会 p.83.
- 丸山俊朗, 鈴木祥広, 河添智. 1997. 泡沫分離法による *Microcystis aeruginosa* の除去に関する研究. 第 48 回全国水道研究発表会 p.80-81.
- 丸山俊朗, 河添智, 鈴木祥広. 1997. 泡沫分離法によるカオリンの除去に関する研究. 第 48 回全国水道研究発表会 p.78-79.
- 高見徹, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1996. ノリの殻胞子を供試生物とした毒性試験における影響評価の検討. 土木学会年次学術講演会 第 7 部門 p.160-161.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗, 三浦昭雄, 申宗岩. 1996. 懸濁粘土粒子のスサビノリ殻胞子の基質への着生と発芽に及ぼす影響. 日本水産学会秋季大会 p.133.
- 鈴木祥広, 丸山俊朗, 三浦昭雄, 申宗岩. 1996. 懸濁または堆積カオリン粒子のスサビノリ殻胞子の基質への着生と発芽に及ぼす影響. 土木学会年次学術講演会 第 7 部門 p.460-461.
- 森下玲子, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1996. モノクロミンの *Selenastrum capricornutum* の増殖試験による毒性評価. 土木学会年次学術講演会 第 7 部門 p.158-159.
- 小椋直樹, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1996. 空気自吸式エアレーターによるカオリンとセメントの水中捕集に関する研究. 土木学会年次学術講演会 第 7 部門 p.540-541.

- 坂口正一, 丸山俊朗, 鈴木祥広. 1996. 空気分散型凝集・泡沫分離法による油水分離に関する研究. 土木学会年次学術講演会 第7部門 p.100-101.
- 丸山俊朗, 河添智, 鈴木祥広. 1996. 泡沫分離法による海産赤潮プランクトンの回収に関する研究. 土木学会年次学術講演会 第7部門 p.100-101.
- 高見徹, 鈴木祥広, 丸山俊朗. 1995. スザビノリ(*Porphyra yezoensis*)発芽体を供試生物とした都市下水処理水の毒性試験法に関する基礎的研究. 土木学会第50回年次学術講演会 第2部門 p.1002-1003.
- 鈴木祥広, 高見徹, 丸山俊朗. 1995. 海水中におけるモノクロラミンの減衰と臭素化合物の生成. 日本水産学会春季大会 p.312.
- 鈴木祥広, 高見徹, 丸山俊朗. 1995. 海水中におけるモノクロラミンの減衰、および残留酸化性物質の生成とその毒性. 土木学会第50回年次学術講演会 第2部門 p.1058-1059.
- 後藤崇, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 土手裕. 1995. 泡沫分離法の下水の処理能に関する研究. 土木学会第50回年次学術講演会 p.1048-1049.
- 土手裕, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 福嶋知幸. 1995. 粉碎したセメント固化体からの有害金属の溶出に関する研究. 廃棄物学会概要集.
- 土手裕, 丸山俊朗, 鈴木祥広, 小幡孝慈. 1995. 覆土によるメタン分解に関する研究. 土木学会第50回年次学術講演会 p.1222-1223.
- 丸山俊朗, 鈴木祥広, 高見徹. 1995. モノクロラミンの海水中における減衰と酸化性物質の生成、およびそのノリ(海苔)に対する毒性. 第3回衛生シンポジウム(1995年11月).
- 丸山俊朗, 鈴木祥広, 河添智. 1995. 海産プランクトンの泡沫分離法による回収. 日本水産学会秋季大会(平成7年9月) p.95.
- 丸山俊朗, 鈴木祥広, 三浦昭雄, 申宗岩. 1995. ノリ(海苔)葉状体の生育に及ぼすモノクロラミンの影響濃度. 第1回エコトキシコロジー研究会・バイオアッセイ研究会合同研究発表会.
- 鈴木祥広, 高林禎, 松永勝彦. 1994. 磯焼け現象における無節サンゴモの他感作用物質. 日本水産学会.
- 鈴木祥広, 久万健志, 松永勝彦. 1993. 大型藻類が摂取する鉄の化学形態. 分析化学会北海道支部 1993年冬季研究発表会講演要旨集 p.53.
- 鈴木祥広, 久万健志, 松永勝彦. 1991. ホソメコンブ芽胞体によるFeの取り込み速度. 平成3年度日本水産学会春季大会講演要旨集 p.167.
- 鈴木祥広, 北川知子, 工藤勲, 松永勝彦. 1989. フルボ酸を含む河川水中のFe(II)の定量法. 分析化学会北海道支部 1989年夏季研究発表会講演要旨集 p.53.